

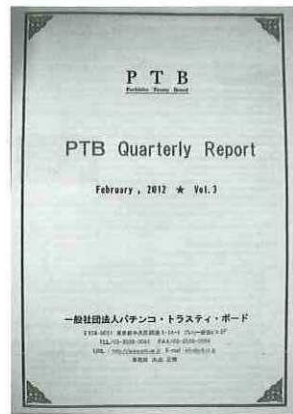
NS **PTBが第三弾クオターリーレポート発表**

ホール企業を第三者機関の立場で監視・調査する「パチンコ・トラステイ・ボード」(略称・PTB)は、この程、同機関の活動概要をまとめた冊子「PTBクオターリーレポート」を発表した。

昨年11月に作成したレポートに続く第三弾で、今回は昨年NHKが放送した「主婦がはまる?ギャンブル依存」と「追跡!真相フ

アイル パチンコにはまる女たち」の2番組に対する評価委員会での意見を記載した。

主な意見や感想は「マスコミの視点というのはこういうことだとわかった」「(パチンコを)バッシングするでもなく批判するでもなくNHKらしい番組だ



と思った」「もしパチンコを全面的に禁止しても、また同じ様なものが出てくる。結局、原因はほかにあるということ」といったもので、ほかにリカバリレポート・ネットワークの活動や業界誌の関連記事を紹介するなど、3ページにわたって「依存症」に焦点をあてたレポートが組まれている。

NEWS SCRAMBLE

ニュース スクランブル

NS **SANKYOが四半期決算で減収減益**

SANKYOが2月2日、平成24年3月期の第3四半期短決算を発表した。平成23年4月〜12月の売上高は前年同期比32・5%減の1022億100万円、営業利益は同56・5%減の172億7400万円、経常利益は同53・3%減の201億4100万円、四半期純利益は同62%減の102億6100万円、前年同期比で減収減益となった。

パチンコの販売台数が前年同期の34万9000台から19万8000台へと減少したことなどが要因。

パチスロは3万4000台から4万9000台へ増加したものの補い切れなかった。同日には通期決算予想の修正も

発表。売上高が前回予想から12・1%減となる1600億円に、営業利益を同17・5%減の330億円に、経常利益を同14%減の370億円に、当期純利益を同19・2%減の210億円にそれぞれ下方修正した。第3四半期に投入したパチンコ・パチスロ機の評価が期待した水準に達しなかったため、第4四半期に販売を予定していたパチンコ2タイトル、パチスロ3タイトルの販売を次期に先送りしたことが主な要因。

これに伴い、遊技機の販売台数予想はパチンコが36万9000台から32万2000台へ、パチスロを16万9000台から10万台へそれぞれ変更されている。

驚異の特許技術で生まれた
煙草の臭い煙を取る
強力、消臭消煙・除菌装置
インフルエンザ菌対応
ホールの空気の流れを作る!



新発売!!

超強力 ナノテクビーム
スーパーフラット
MS-5500

パチスロ用(ダウン島)・20台に1台設置



超強力 ナノテクビーム
スーパーフラット
MS-5000

パチンコ島用・25台に1台設置

すでに500店舗以上の
ホール様に設置・移動中!
ご好評頂いております。

ホコリ・ニコチンも
しっかりキャッチ!!

タバコの煙が
目にしめない!!

室内の空気が
爽やかに!!

ウイルス・雑菌にも
しっかり対応!!

販売代理店募集中

弊社の商品を販売していただける代理店を募集しております。お気軽にお問い合わせください。

21世紀ナノソフトエネルギー
SEL (株) サトカゴパニー

http://www.nanotech-beam.com
本社:群馬県高崎市吉井町小暮540
tel:027-320-4100 fax:027-320-4111

関東支社

tel:044-799-5819 (担当:田中)

西日本支社

tel:086-955-6681 (担当:平)